

新潟市契約公報

第 34 号

令和 3年 6月 17日発行

発行所

新潟市中央区学校町通1番町602番地1

新潟市役所

目 次

【訂正公告】

- 新潟市統合型地理情報システム再構築業務 2

新潟市契約公告第 85 号

下記 1 の入札公告をした業務委託について、下記 2 のとおり公告内容を一部訂正する。

令和 3 年 6 月 17 日

新潟市長 中 原 八 一

記

1 対象入札公告

公告日 令和 3 年 6 月 11 日
公告番号 新潟市契約公告第 83 号
件名 新潟市統合型地理情報システム再構築業務

2 訂正内容

入札説明書

7.入札及び開札

7.4.提案書図表 7.4.提案書の要件(2)提案に関する質疑回答のうち、
「令和 3 年 8 月 2 日（月曜）午後 5 時まで」を
「令和 3 年 7 月 30 日（金曜）午後 5 時まで」に訂正する。

新潟市統合型地理情報システム再構築業務提案書作成要領

新潟市統合型地理情報システム再構築業務落札者決定基準の

6 提案内容評価表に関する事項 提案内容評価表の後に、
次の説明書別紙 1_提案書作成要領を追加する。

新潟市統合型地理情報システム
再構築業務提案書作成要領

令和3年6月

新潟市総務部 I C T 政策課

目 次

1.	目的	1
2.	作成する資料	1
3.	留意事項	1
4.	提案書記載依頼事項	2

1. 目的

この提案書作成要領は、新潟市統合型地理情報システム再構築業務（以下「本業務」という。）の委託業者選定にあたり、入札参加者が提出する提案書の記載方法などについて、必要な事項を定めるものである。

2. 作成する資料

「提案書作成要領別記様式集」及び「提案書作成要領別記様式集（第 4-1 号，第 4-2 号）」に基づき、次の別記様式第 1 号から第 7 号までの資料を作成すること。

資料名	様式
提案書表紙	別記様式第 1 号
企業概要	別記様式第 2 号
業務実績	別記様式第 3 号
機能証明一覧，機能証明書， 代替提案書	別記様式第 4-1 号，別記様式第 4-2 号， 別記様式第 4-3 号
業務の提案	別記様式第 5 号
年度別運用コスト	別記様式第 6 号
サービスレベル提案書	別記様式第 7 号

3. 留意事項

- 提案書に記載を依頼する内容は、「4.提案書記載依頼事項」のとおり。
- 提案書は、「4.提案書記載依頼事項」の評価項目の順で作成し、指定の様式を用いること。
- 本市の要求事項と相違する部分、代替や追加の提案に該当するものは、その旨がわかるように表現すること。
- 追加の提案も含め、入札書に記載した金額の範囲で実現できる内容を記載すること。
- 提案書のわかりやすさが評価に影響することを意識し、イラストや図面を用いるなど、工夫して記載すること。
- 具体的な提案がない場合は「仕様のとおりに」などと記載すること。
- 専門用語や受け取り方で意味が変わってくる用語を用いる場合は、脚注や用語集などを用いてわかりやすく説明すること。

- 提案書の用紙サイズ・向きは、別に指示がある場合を除き、各別記様式左上記載の用紙サイズ・用紙の向きに従うこと。
- 使用する言語は日本語、通貨は日本円とし、単位は日本の標準時及び計量法によること。
- 別記様式第 5 号「業務の提案」は目次を付けて 70 ページ以内で作成し、該当ページと総ページを記載すること。ただし、目次はページ数に含めないものとし、該当ページ及び総ページの記載は不要とする。
なお、文中の文字サイズは 12 ポイントを基準とする。
- 電子媒体で提出するファイルについて、別記様式第 4-1 号及び別記様式第 4-2 号は xlsx 形式のファイルのまま作成・提出すること。その他の様式については、任意のソフトウェアを用いて作成しても構わないが、本市が閲覧できる形式（PDF・Docuworks 等）で提出すること。
- 書面で提出するファイルについて、タグや見出しを付すなど、読み手がわかりやすいように作成すること。
- 提案書の提出後、提案書に記載された内容の変更は認めない。
- 提案書は、業者選定の資料として複製を作成する場合がある。
- 提案書は、業者選定のほか、契約に至った場合の契約関係書類及び本業務の推進に利用する。
- 本市が複製した提案書も含め、提出された全ての提案書は返却しないものとし、本市の責任において管理・廃棄を行うものとする。
- 提案書作成に係る費用は、全て提案者の負担とする。

4. 提案書記載依頼事項

区分	評価項目及び別記様式番号	記載依頼内容及び記載上の注意事項
提案書表紙	提案者名称等 (第 1 号)	提案書の表紙を記載すること。 単独で提案する場合は、単独企業用の書式に記載のうえ、押印すること。 共同企業体で提案する場合は、共同企業体用の書式に共同企業体名称を記載するとともに、代表企業から順に全ての構成企業について記載のうえ、押印すること。

区分	評価項目及び別記様式番号	記載依頼内容及び記載上の注意事項
実績等	(1) 企業概要 (第2号)	<p>企業概要を作成すること。</p> <p>1. 提案者の企業概要について記載すること。共同企業体の場合は、構成企業ごとに作成すること。</p> <p>2. 「従業員数等」の有資格者は、次の資格について記載すること。</p> <p>また、本業務の従事予定者の人数を記載すること。</p> <p>ア 「情報処理技術者等」とは、情報処理技術者試験（試験区分はPM）やPMP（Project Management Professional）など、プロジェクトマネジメントに関する試験の合格者及び資格保有者とする。</p> <p>イ 「空間情報総括監理技術者」とは、空間情報統括管理技術者の合格者とする。</p> <p>(3) 「営業拠点とする支店・営業所などの概要」は、本社と契約主体の営業拠点が異なる場合に、その営業拠点について記載すること。</p>
	(2) 業務実績 (第3号)	業務実績を記載すること。
機能証明	<p>機能証明一覧 (第4-1号)</p> <p>機能証明書 (第4-2号)</p> <p>代替提案書 (第4-3号)</p>	<p>本市が要求する機能要件に対し、提案するシステムの対応状況を記載すること。</p> <p>なお、行の高さ変更は認めるが、行・列の追加は行わないこと。</p> <p>(1) 「標準機能」「カスタマイズ」「代替提案」のうち該当する欄に必ず“○”を記載すること。実現不可能などの回答は認めない。</p> <p>(2) 代替提案や補足説明がある場合は、代替提案書にわかりやすく記載すること。</p>
プロジェクト基本方針	(3) 本業務に対する理解度, GISの活用方法	<p>本業務の実施に向けた提案の考え方, 提案の概要及び特徴を記載すること。</p> <p>また、本市の地域性や政策を考慮し、提案するシステム</p>

区分	評価項目及び別記様式番号	記載依頼内容及び記載上の注意事項
	(第5号)	の活用方法や地域への貢献方法について記載すること。
	(4) プロジェクト管理手法 (第5号)	<p>プロジェクトマネジメント手法、作業構成、スケジュール及び実施体制等について記載すること。</p> <p>(1) プロジェクトの管理、作業構成</p> <p>本業務を成功に導くために、提案者が実施するプロジェクトマネジメント手法を記載し、その手法の実効性を担保するための取り組みがあれば記載すること。</p> <p>また、WBS (Work Breakdown Structure) の作成手法を参考に、本業務で必要と想定する作業項目を詳細に分解し、作業構成を表形式で記載すること。</p> <p>(2) 役割分担</p> <p>想定する作業項目には、提案者と本市の役割分担を記載すること。</p> <p>なお、役割分担については、本市の負担が可能な限り軽減されるよう考慮すること。</p> <p>(3) スケジュール</p> <p>作業構成と役割分担に基づき、次のスケジュール表を作成すること。</p> <p>ア スケジュール概要</p> <p>イ 全体スケジュール</p> <p>ウ 詳細スケジュール</p> <p>エ 本市が主体となって実施する作業項目（内部調査、レビュー、承認など）及びその実施時期</p> <p>オ その他必要と想定する作業スケジュール</p> <p>なお、「イ」～「オ」については、様式別記第5号によらずA3サイズで作成のうえ、様式別記第5号の最後に添付するものとし、留意事項で指定するページ数には含まないものとする。</p> <p>本市が実施する作業項目について、繁忙期を可能な限り避けるなど、本市の負担が軽減されるよう考慮し、実</p>

区分	評価項目及び別記様式番号	記載依頼内容及び記載上の注意事項
		<p>現可能なスケジュールを提案すること。</p> <p>(4) 実施体制，リスク発生時の体制，コミュニケーションの管理など</p> <p>提案者の体制図を，次の項目を基本に記載すること。</p> <p>なお，業務の一部を再委託する予定がある場合，その点について具体的な理由も含めて記載すること。</p> <p>ア 責任者，管理者，業務リーダー，業務担当者，営業担当などの体制</p> <p>イ 各担当の役割や作業内容</p> <p>ウ 各担当が所有している資格等</p> <p>エ 各担当に GIS 構築・再構築の業務実績がある場合，公告の日前 5 年間で規模の大きい順に最大 3 件の実績</p> <p>※記載例：R1.4～R2.3，〇〇市，統合型 GIS 再構築</p> <p>リスクが発生した際の体制についても「ア」～「エ」を基本として記載すること。</p> <p>本業務で予定する本市との連絡方法を，次の項目を基本に記載すること。</p> <p>ア 会議体の名称，開催時期，開催回数，開催内容，出席者</p> <p>イ 意思疎通や資料等の交換に使用するツールとその利用方法</p> <p>その他について，次の項目を基本に記載すること。</p> <p>ア 成果物の名称，内容，納品時期</p> <p>イ 進捗管理の方法及び遅延時の回復方策</p> <p>ウ 課題管理の方法及び課題の解決方策</p> <p>エ 品質管理の方法及び品質保証の方法</p>
システム要件	(5) 開発方針 (第 5 号)	<p>提案するシステムの特徴について，次の項目を基本に記載すること。</p> <p>(1) パッケージシステムの活用</p>

区分	評価項目及び別記様式番号	記載依頼内容及び記載上の注意事項
		<ul style="list-style-type: none"> (2) ライフサイクルコストの削減 (3) ユーザビリティ (4) ユニバーサルデザインへの対応 (5) 地理情報標準プロファイルの準拠 (6) 地域情報プラットフォームの準拠
	(6) システムの構成 (第5号)	<p>提案するシステムの特徴について、次の項目を基本に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) システムの構成 (2) クライアント端末へのインストール有無
	(7) 拡張性 (第5号)	<p>次の項目について、対応方法及び本市の負担について記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) OS, ミドルウェアやブラウザ等のバージョンアップ (2) 新潟市独自のカスタマイズの実施
	(8) 将来性 (第5号)	<p>次の項目について、パッケージ製品としての対応予定や方針について記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 国から標準化が示された場合 (2) 新潟市独自のカスタマイズ機能のパッケージ化
	(9) セキュリティ対策 (第5号)	<p>提案するシステムの特徴について、次の項目を基本に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) セキュリティ対策 <ul style="list-style-type: none"> ア 基本事項 イ 権限管理 ウ 不正侵入・不正利用の防止 (2) セキュリティ事故発生時の体制, 対応方法
機能要件	(10) 機能要件 (第5号)	<p>提案するシステムの特徴について、記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 全庁情報共有 GIS (2) 各サブシステムの機能

区分	評価項目及び別記様式番号	記載依頼内容及び記載上の注意事項
		(3) メタデータ公開機能 (4) 高機能汎用 GIS (5) 公開 GIS (6) 管理機能
データ移行	(11) データ移行 (第 5 号)	データ移行の方針等について記載すること。 (1) データ移行の方針や特徴を記載すること。 (2) 本市が実施する作業項目について、繁忙期を可能な限り避けるなど、本市の負担が軽減されるよう考慮し、実現可能な移行スケジュールを提案すること。 (3) 想定する移行作業について、提案者と本市の役割分担を記載すること。 なお、役割分担については、本市の負担が可能な限り軽減されるよう考慮すること。 (4) ツールの利用など、データ移行の方法を記載すること。
システム運用保守・研修	(12) 運用保守 (第 5 号) (第 7 号)	次の項目を基本に記載すること。 (1) 運用保守計画書 ア 運用保守計画書目次案および概要 イ 運用保守の体制や業務の進め方、考え方 ウ 提案者と本市の役割分担 (2) SLA
	(13) サポート体制 (第 5 号)	障害発生時及びリスク発生時等のサポート体制について記載すること。
	(14) 職員研修 (第 5 号)	次の項目を基本に、実施体制、研修内容及び本市と提案者の役割分担を記載すること。 (1) 稼働前、操作研修 (2) 管理者研修

新潟市統合型地理情報システム再構築業務
説明書別紙 1_提案書作成要領

区分	評価項目及び別記様式番号	記載依頼内容及び記載上の注意事項
		(3) 稼働後，操作研修 (4) 企画・政策立案への活用研修
追加提案	(15) 追加提案 (第 5 号)	本市に対し追加の提案があれば，具体性及び実効性を考慮して記載すること。
運用コスト	(16) 運用コスト (第 6 号)	運用コストを記載すること。 ソフトウェア等賃借料については，令和 3 年度の経費が 5,000,000 円（消費税及び地方消費税含む）を超えない額とし，総額で 150,000,000 円（消費税及び地方消費税含む）を超えない額を提案すること。

新潟市統合型地理情報システム再構築業務
提案書作成要領別記様式集

令和3年6月

新潟市総務部 I C T 政策課

提 案 書

(業務名) 新潟市統合型地理情報システム再構築業務
標記業務について提案書を提出します。

令和 年 月 日

(宛先) 新潟市長

(提案者) 会社名

代表者

所在地

提 案 書

(業務名) 新潟市統合型地理情報システム再構築業務
標記業務について提案書を提出します。

令和 年 月 日

(宛先) 新潟市長

(提案者) 共同企業体名称

(代表者) 会社名

代表者

所在地

(構成員) 会社名

代表者

所在地

(構成員) 会社名

代表者

所在地

企 業 概 要

企業名				
代表者名				
所在地				
電話番号・FAX 番号	電話番号		FAX 番号	
開設・創設年月日				
資本金	(単独)	円	(連結)	円
前年度売上高	(単独)	円	(連結)	円
従業員数等	全従業員数			人
	情報処理技術者等の数 (うち本業務の従事予定人数)		(人)
	空間情報総括監理技術者の数 (うち本業務の従事予定人数)		(人)
認証登録番号	プライバシーマーク			
	情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) ISO/IEC 27001			
	IT サービスマネジメントシステム (ITSMS) ISO/IEC 20000			
	品質マネジメントシステム (QMS) ISO 9001			

営業拠点とする支店・営業所などの概要				
営業拠点の名称				
所在地				
電話番号・FAX 番号	電話番号		FAX 番号	
従業員数	営業拠点に常駐している従業員数			人

業 務 実 績

No.	自治体等名	区分	業務名	実施年度	業務種別	選定方式	システム規模
1					1・2・3		
2					1・2・3		
3					1・2・3		
4					1・2・3		
5					1・2・3		
6					1・2・3		
7					1・2・3		
8					1・2・3		
9					1・2・3		
10					1・2・3		

【記入上の注意事項】

- 1 「業務実績」は、公告の日前5年間における日本国内の省庁及び地方公共団体における実績を、実施年度の降順に、10件以内で記入してください。
- 2 「自治体等名」は、業務着手当時の自治体等の名称を記入してください。
- 3 「自治体等名」の「区分」は、政令指定都市、都道府県、中核市、特別区、その他の地方公共団体、省庁の順で記入してください。
- 4 「業務名」は、当該事業の名称を記入してください。
- 5 「実施年度」は、当該事業を実施した年度を記入してください。なお、複数年に渡る場合は分かるようにしてください。(例：R01-R02)
- 6 「業務種別」は、それぞれ以下に該当する番号に○を付してください。
 - 1 GIS構築
 - 2 GIS再構築(自社システムの再構築)
 - 3 GIS再構築(他社システムからの再構築)
 - 7 「選定方式」は、総合評価一般競争入札、一般競争入札、指名競争入札、指名型プロポーザル、公募型プロポーザル、一者随意契約などを記入してください。
 - 8 「システム規模」は、システムにアクセスする職員の端末数を記入してください。

(A4 タテ)

提案書作成要領（別記様式第 4-3 号）

(A4 タテ)

提案書作成要領（別記様式第5号）

統合型地理情報システム 年度別運用コスト

運用コスト総合計 (令和 4 年 2 月から令和 9 年 1 月末まで)

総合計	ソフトウェア等賃貸借	運用支援費
円	円	円

内訳

項目 \ 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
ソフトウェア等賃貸借	円	円	円	円	円	円
(うちリース料)	円	円	円	円	円	円
(うち保守料)	円	円	円	円	円	円
運用支援費	円	円	円	円	円	円
(うち運用支援費)	円	円	円	円	円	円
(うち事前操作研修費)	円	円	円	円	円	円
(うち管理者研修費)	円	円	円	円	円	円
(うち操作研修費)	円	円	円	円	円	円
(うち活用研修費)	円	円	円	円	円	円
(参考) システム構築費用	円	円	円	円	円	円
備考						

【記入上の注意事項】

- 記載する経費は消費税を含まない金額で記入してください。
- 「ソフトウェア等賃貸借」はリース期間を 60 か月とし、必要なソフトウェア及び機器等について、リース料及び保守料を記入してください。また、リース期間満了後、ソフトウェアの使用許諾権は、本市に譲渡できる前提としてください。
- 「ソフトウェア等賃貸借」のリース期間は令和 4 年 2 月から令和 9 年 1 月末を予定していますが、異なる場合は、提案者が想定する期間がわかるよう備考に記入してください。
- 「運用保守費」は令和 4 年 2 月以降に発生する費用を記入し、さらに細分化できるものがあれば、(うち〇〇費)として、詳細に記入してください。
- 「(参考) システム移行費用」については、令和 8 年度に想定する、サーバ機器入替に伴うシステムの移行に必要な費用について記入してください。
- ソフトウェア等賃貸借は、別途、一般競争入札により調達することを予定しています。

サービスレベル提案書

サービスレベル 主要規定項目		サービスレベルの内容		測定方法（測定式）
		庁内情報共有 GIS	公開 GIS	
可用性	サービス時間			
	サービスサポート			
	稼働率			
セキュリティ	ウイルスパターン ファイルの更新間 隔			
	OS, ミドルウェア のセキュリティパ ッチ管理			
	情報保存期間			
性能	オンライン応答時 間遵守率			
	単位時間当たりの 最大処理件数遵守 率			
サポートサ ー	基準時間完了率			
	一時的サービス停 止の事前通知			

【記入上の注意事項】

- 「サービスレベルの内容」に提案者が提供可能なサービスレベルの保証内容を記載してください。
- 本市が要求するサービスレベルの項目に加えて、提案者が提供可能な項目があれば、行を追加して記載してください。

No.	実装機能	機能数	標準機能	カスタマイズ	代替提案
合 計		693	0	0	0
			0.00%	0.00%	0.00%
1	全庁共有GIS	219	0	0	0
			0.00%	0.00%	0.00%
2	サブシステム 共通機能	37	0	0	0
			0.00%	0.00%	0.00%
3	サブシステム 建築確認申請道路	60	0	0	0
			0.00%	0.00%	0.00%
4	サブシステム 埋蔵文化財情報管理	62	0	0	0
			0.00%	0.00%	0.00%
5	サブシステム 法定外公共物管理	53	0	0	0
			0.00%	0.00%	0.00%
6	メタデータ公開機能	6	0	0	0
			0.00%	0.00%	0.00%
7	高機能汎用GIS	167	0	0	0
			0.00%	0.00%	0.00%
8	公開GIS	57	0	0	0
			0.00%	0.00%	0.00%
9	管理機能	32	0	0	0
			0.00%	0.00%	0.00%

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
認証	ログイン	1	新潟市職員ポータルからシングルサインオンができること。				
		2	ユーザID、パスワードを入力してユーザの認証ができること。				
		3	ログインの履歴が確認できること。				
		4	システムの利用終了時に、ログアウトができること。				
		5	一定時間操作がないユーザは、自動的にログアウト処理ができること。				
権限	機能制御	6	ユーザの権限により図形、属性及び添付資料の登録や編集などの利用可能な機能を制限(非表示や非活性)できること。				
		7	ユーザ及び利用データの権限に応じて、図形、属性及び添付資料の登録や編集などの利用可能な機能を制限(非表示や非活性)できること。				
地図操作	移動	8	地図を任意の方向に移動できること。				
		9	地図上で任意の1点を指定し、1点を中心のように表示できること。				
		10	座標(平面直角座標または緯度経度座標)及び測地系(世界測地系または日本測地系)で座標を指定して、地図を移動できること。				
		11	縮尺を変更せずに地図を任意の表示位置に移動できること。				
		12	地図を一定の倍率で拡大・縮小できること。				
		13	地図上の範囲を矩形指定して、地図を拡大できること。				
			拡大縮小				

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
レイヤ		14	地図の表示縮尺を指定できること。				
		15	新潟市全域を表示できること。				
		16	任意の角度を指定して回転表示できること。				
		17	回転した状態で、地図の各操作(移動, 拡大縮小, 編集など)を行えること。				
		18	地図画面を2つに分割して、2種類の地図を比較することができること。				
		19	分割した場合の画面は、表示位置及び縮尺は連動することができること。				
		20	地図を1画面表示に戻すことができること。				
		21	メインの地図の表示領域を示せること。				
		22	案内図上で位置を指定して、メインの地図の表示位置を移動できること。				
		23	地図の中心位置及びスケールバーを表示できること。				
		24	地図の中心座標及び縮尺を表示できること。				
		25	表示している地図を再現するURLを作成できること。				
		26	ユーザーの権限によってレイヤは表示, 非表示ができること。				
		27	レイヤを一覧で確認できること。				
	28	表示するレイヤを任意に選択し、地図の表示状態を切り替えができること。					

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		29	複数のレイヤを同時に表示、非表示の切り替えができること。			
	背景図	30	指定した背景図を地図に表示できること。			
		31	背景図は非表示にすることができること。			
		32	レイヤのスタイル(線色・塗り色・テキスト色・テキストサイズ・透過度・重ね合せ順など)を設定できること。			
	スタイル設定	33	複数種のシンボルを設定・変更できること。			
		34	シンボル及びテキストのサイズは、縮尺に合わせて可変、固定のサイズを指定できること。			
		35	変更したスタイルの設定を元に戻すことができること。			
		36	変更したスタイルの設定に名前を付けて保存できること。			
		37	保存したスタイルの設定を他のユーザと共有できること。			
		38	保存したスタイルの設定を編集及び削除できること。			
		39	属性データの項目ごとにスタイルを設定した主題図(個別主題図)が作成できること。			
		40	属性データの値を指定した範囲ごとにスタイルを設定した主題図(ランク主題図)が作成できること。			
	41	属性の値をラベルとして表示する主題図(ラベル主題図)を作成できること。				

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		42	主題図のスタイル(フォント・文字色・背景の透過状況・縁取りの有無・表示位置など)を設定できること。			
		43	作成した主題図は、名前を付けて保存できること。			
		44	主題図は、レイヤ表示時に自動で適用することができること。			
		45	保存した主題図をコピーして、新たな主題図を作成できること。			
		46	保存した主題図を他のユーザと共有できること。			
		47	保存した主題図を編集及び削除できること。			
	表示状態保存呼び出し	48	レイヤの表示状態、スタイル設定及び主題図の適用状態に名前を付けて保存し、呼び出して地図の表示状態を変更することができること。			
		49	表示縮尺及び表示位置も含め保存ができること。			
		50	初期表示の表示状態を指定することで、次回利用以降の地図ページ起動時に表示状態を再現できること。			
		51	保存した表示状態を他のユーザと共有できること。			
		52	保存した表示状態を編集及び削除できること。			
	凡例	53	凡例は一覧で表示できること。			
		54	地図上に表示しているレイヤ、主題図の凡例を表示することができること。			
		55	複数の主題図を表示している場合は、表示する凡例を選択できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
情報表示	個別主題レイヤ	56	所属専用のレイヤ(個別主題レイヤ)を作成できること。				
		57	個別主題レイヤ登録時にメタデータを登録できること。				
		58	個別主題レイヤは、通常のレイヤと同様の処理ができること。				
		59	登録済みの個別主題レイヤを削除できること。				
		60	レイヤのメタデータを確認できること。				
		61	レイヤの凡例を確認できること。				
		62	スタイル設定・主題図の適用時の凡例を確認できること。				
		63	図形、属性情報を単票形式で表示できること。				
		64	図形と複数の属性情報が関連付けられている場合は、すべての属性情報を確認できること。				
	65	URL型の属性項目などがある場合、リンク先を開くことができること。					
	66	添付ファイルを開くことができること。					
	67	対象の図形をハイライト表示できること。					
	68	当該図形に帳票が設定されている場合には、帳票を表示できること。					
	69	図形、属性情報をあらかじめ設定したレイアウトで帳票として表示できること。					
	帳票表示	帳票表示					

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		70	図形と複数の属性テーブル・行がリンクしている場合も、一つの帳票にレイアウトできること。			
		71	項目が多数の場合等は、タブ等でわかりやすく配置できること。			
		72	帳票画面にて、対象の属性情報の編集ができること。			
	一覧表示	73	属性検索結果など、複数の図形情報を一覧で表示できること。			
		74	URL型の属性項目などがある場合、リンク先を開くことができること。			
		75	項目を指定して、結果を並び替えることができること。			
		76	一覧に表示する属性項目を選択できること。			
		77	一覧上で選択した図形をハイライト表示できること。			
		78	一覧上で選択した図形が中心に表示されるよう地図を移動できること。			
		79	一覧上で選択した図形の単票を表示できること。			
		80	一覧に表示された結果をエクセル形式やCSV形式に出力できること。(属性表エクスポート)			
		81	一覧上で選択した属性を編集することができる。			
位置検索	リスト検索	82	住所や目標物をリストから階層的に指定して検索できること。			
	キーワード検索	83	住所や目標物のキーワードを入力して、位置を検索できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		84	キーワード検索ができること。 また、キーワードはスペース区切りで複数指定できること。複数キーワードがある場合は、AND検索とOR検索ができること。			
		85	「半角」と「全角」や、住所の「丁目」と「-（ハイフン）」などの表記の揺れに対応できること。			
		86	地図上の1点を指定して、対象箇所にある地物の情報を表示できること。			
		87	地図上で範囲を指定して、対象範囲にある地物の情報を表示できること。			
		88	地図上の範囲は、矩形・円・エリアで指定できること。			
		89	検索対象のレイヤを限定できること。			
		90	検索結果について地図で表示できること。 また、地図には当該位置に目印をつけて表示できること。			
		91	配置した目印は任意のタイミングで削除できること。			
		92	位置を表示する際に、縮尺を指定できること。			
		93	対象のレイヤとキーワードを指定して、情報を検索できること。			
属性・空間 検索	簡易検索	94	キーワードはスペース区切りで複数指定できること。 また、複数キーワードがある場合は、AND検索とOR検索ができること。			
		95	キーワードを指定しない場合は、全件を検索できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
	詳細検索	96	対象のレイヤおよび属性項目毎の条件を指定して検索できること。			
		97	属性項目の条件は複数指定できること。条件の結合方法(「AND」「OR」)を指定できること。			
		98	属性項目のキーワードの検索方法を「と一致」「で始まる」「を含む」「未入力」「入力済み」と一致しない」「で始まらない」「を含まない」から指定できること。			
		99	数値型の場合には検索方法を「以上」「以下」「未満」を超える」「から」「以外」「未入力」「入力済み」から指定できること。			
		100	空間範囲(矩形・円・エリア・既存のエリア図形)を条件として指定できること。			
		101	検索条件として「一定距離内にある」「含まれる」「完全に含まれる」「含む」「完全に含む」から指定できること。 また、「線分を共有する」「境界線に接する」などの条件を指定できること。			
	空間検索	102	図形とのリンク状態(未リンク・リンク済み・すべて)を指定できること。 ただし、図形と属性が一体管理の場合でリンク済みの状態以外が発生しない場合、リンク状態指定検索は不要とする。			
		103	登録した条件を、個別に削除できること。			
		104	入力した条件は、名前を付けて保存できること。			
		105	保存した条件を呼び出せること。			
		106	保存した条件を他のユーザと共有できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
印刷		107	保存した条件を編集・削除できること。			
		108	入力した条件で属性を検索できること。			
		109	検索画面は繰り返し利用できること。			
		110	属性検索結果に合致する図形のみ地図上に表示できること。			
		111	表示フィルタを任意のタイミングで解除できること。			
		112	あらかじめ用意されたテンプレートで地図を印刷できること。			
		113	表示中の範囲が収まるように出力できること。縮尺は自動調整されること。			
		114	中心座標と縮尺を指定して出力できること。			
		115	印刷範囲の図郭を地図上で指定して、印刷できること。			
		116	選択した図形の範囲に拡大して印刷できること。			
		117	角度を指定して出力できること。			
118	地図を印刷する際には、プレビュー画面を表示し、確認してから印刷できること。 また、プレビュー画面から印刷する地図の範囲・縮尺や用紙の設定ができること。					
119	地図をプリンタで印刷できること。					

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		120	地図をPDFファイルとして出力できること。			
	分割印刷	121	利用者が選択した地図の範囲が、指定の用紙サイズで収まらない場合は、指定の用紙サイズで分割して印刷できること。			
	連続印刷	122	印刷用の図郭を複数登録して、連続して印刷できること。			
		123	地図上の複数の図形を選択して、連続して印刷できること。			
	帳票印刷	124	帳票をプリンタ出力できること。			
	簡易属性印刷	125	帳票設定の有無に関わらず、選択中の図形と属性情報をプリンタで印刷できること。			
		126	属性項目が多い場合など、用紙に入りきらない場合には、その旨をメッセージに表示すること。			
	印刷テンプレート管理	127	印刷用のテンプレートを作成できること。			
		128	用紙サイズ・向きを指定できること。			
		129	地図サイズを指定できること。			
		130	テキスト・印刷日時等の配置を調整できること。			
		131	地図の装飾の有無を指定できること。			
		132	作成した印刷テンプレートに名前を付けて保存できること。 また、保存した印刷テンプレートを編集・削除できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
出力	画像出力	133	保存した印刷テンプレートを他のユーザと共有できること。				
		134	地図を画像ファイル(JPEG・Bitmapなど)で保存もしくはクリップボードにコピーして出力できること。				
		135	表示中の地図を出力できること。				
		136	地図上で範囲を指定して出力できること。				
		137	地図の表示角度を指定して出力できること。				
		138	画像のサイズ(px)を指定して、出力できること。指定できるサイズに制限を設けることができること。				
		139	スケールバー、方位の出力の有無を指定できること。				
		140	レイヤを指定して、Shape形式、DXF形式、KML形式、SXFファイル形式、GML形式で出力できること。				
		141	Shape形式の場合、属性情報(1種類)を合わせて出力できること。				
		142	レイヤと属性テーブルを指定して、属性の一覧をエクセル形式やCSV形式に出力できること。				
		143	属性検索結果の一覧をエクセル形式やCSV形式に出力できること。				
		144	出力するファイルには、図形との関連を管理するための項目も含まれること。				
			属性表出力				

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
	オープンデータ掲載用データ出力	145	オープンデータとして公開できるよう、CSVファイル、KMLファイルを作成できること。 (文字コード:UTF-8、座標系:日本測地系2000(緯度・軽度))			
	出力設定管理	146	作成した出力設定に名前を付けて保存できること。 また、保存した出力設定を編集・削除できること。			
		147	保存した設定を他のユーザと共有できること。			
	結果	148	出力結果について確認ができること。			
計測	計測	149	地図上で線図形を登録し、点間の距離(延長)を計測できること。			
		150	総延長と区間ごとの距離が把握できること。			
		151	地図上でエリア図形を登録し、面積及び周長を計測できること。			
		152	地図上でポイント図形を登録し、座標情報を取得できること。			
		153	図形入力中も、入力した図形が画面上で確認できること。			
		154	計測した図形を地図上に表現できること。			
		155	登録済みの地物の図形を選択して、距離(延長)、面積、周長、座標情報を取得できること。			
		156	計測結果を削除できること。			
図形管理	図形作成	157	対象のレイヤを選択し、図形(線・円・点・テキストなど)を作成できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		158	複数の図形を連続して作成できること。			
		159	既存の図形と、バッファ距離を指定してバッファ図形を作成できること。			
		160	既存の図形を結合(和・差・積)して新たな図形を作成できること。			
		161	任意の文字をテキスト図形として登録できること。			
	図形編集	162	登録済みの図形を編集(移動・回転・頂点移動・頂点追加・頂点削除・テキスト内容変更など)できること。			
		163	登録済みの図形を削除できること。			
		164	登録済みの図形をコピーできること。			
		165	関連づく属性・添付ファイルを削除するか選択できること。			
		166	編集日時・ユーザの情報を保存できること。			
	ハイライト表	167	選択された図形をハイライト表示できること。			
		168	ハイライトのスタイルは変更できること。			
		169	ハイライト表示を任意のタイミングで解除できること。			
	ラスタデータ	170	ラスタデータの登録ができること。			
		171	ラスタデータの削除ができること。			
		172	ラスタデータの移動・回転ができること。			
		173	ラスタデータはJPEG・Bitmapなどで登録できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
作図 情報管理・ 編集	作図補助	174	地図上の任意の位置を指定して作図できること。			
		175	座標値を入力して、位置を指定できること。			
		176	既存図形の頂点にスナップ(吸着)して位置の指定ができること。スナップ対象のレイヤを指定できること。			
		177	エリアは、矩形、円、任意の形状を入力できること。			
		178	ライン・エリア作図時には、入力中に図形のプレビューが表示できること。			
		179	距離を指定して、ラインを作図できること。			
		180	既存の図形をコピーして、新たな図形を作成できること。図形のコピーは、同じ図形種別であれば、異なるレイヤに対しても実行できること。			
		181	属性情報を登録できること。			
		182	属性を単体(図形なし)で登録できること。			
		183	数値型の項目に文字は入力できないなどの入力された値が適切かチェックできること。			
		184	登録時に、属性の登録日時・登録ユーザ情報が自動的に保存されること。			
		185	属性項目のデフォルト値が初期値として設定されること。			
		186	既存の属性情報を編集できること。			
		187	既存の属性情報を削除できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
	添付ファイル管理	188	図形に添付ファイルを登録できること。				
		189	添付ファイルのメタデータを管理できること。				
		190	既存の添付ファイルを編集できること。				
		191	既存の添付ファイルを削除できること。				
		192	図形と属性・添付ファイルの関連づけ(リンク)を管理できること。				
	リンク編集	193	既存の図形と属性・添付ファイルをリンクできること。				
		194	既存の図形と属性・添付ファイルのリンクを解除できること。				
		195	既存の図形に、属性・添付ファイルを新規で登録できること。				
		196	既存の属性に、図形を登録できること。				
		197	既存の添付ファイルに、図形を登録できること。				
空間情報インポート	198	職員作業によりShape形式、DXF形式、KML、座標付CSVを既存のレイヤにインポートできること。(職員が実施できない場合も、即時かつ追加経費なしでできること。)					
	199	レイヤの図形種別と、インポートファイルの図形種別の整合性が取れているかチェックできること。					
	200	既存のデータを削除するか、追加でインポートするか選択できること。					

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		201	シェープファイルや座標付CSVの場合、属性情報を合わせてインポートできること。			
		202	属性インポート時には、ファイルの属性とシステムの属性の対応付けの確認・設定ができること。			
		203	システムに高負荷がかかる場合には、ジョブ登録等他のユーザに影響ないよう配慮されていること。			
	Exifインポート	204	職員作業により座標付画像(Exif)をインポートして、ポイント図形と添付ファイルを一括で登録できること。(職員が実施できない場合も、即時かつ追加経費なしでできること。)			
	属性表インポート	205	職員作業により属性テーブルを指定して、CSVファイルをインポートできること。(職員が実施できない場合も、即時かつ追加経費なしでできること。)			
		206	既存のデータを削除するか、追加でインポートするか選択できること。			
		207	属性インポート時には、ファイルの属性とシステムの属性の対応付けの確認・設定ができること。			
		208	データをインポートする際に、新規に属性テーブルを作成できること。			
	ジオコーディング	209	住所情報をもつCSVファイルを読み込み、座標情報を付与(ジオコーディング)できること。			
		210	住所は「半角」と「全角」や、住所の「丁目」と「(ハイフン)」などの表記の揺れに対応できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
システム連携		211	ジオコーディングの結果を地図上に展開できること。				
		212	座標を取得できないレコードが把握できること。				
		213	ジオコーディングの結果を座標付CSVとしてファイルに保存できること。				
	帳票検索		214	レイヤ・属性項目を検索項目として、検索UIをレイアウトした帳票検索画面を提供できること。			
			215	帳票検索画面で入力済みの条件を引き継いで、詳細検索画面を呼び出せること。			
			216	検索結果は、一覧表示画面に表示し、一覧表示画面の各機能を利用できること。			
			217	作成した帳票検索画面を呼び出すための仕組みを用意すること。			
			218	外部システムからの住所文字列をパラメータとして、位置情報(X、Y)を解決するAPIを提供すること。			
			219	位置情報(X、Y)を指定して、GISを起動させ、指定した住所の地図(住宅地図)を表示できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
条件検索	条件検索	1	各属性情報に合わせた検索画面が用意できること。			
		2	検索条件は項目ごとに「完全一致」「前方一致」「後方一致」「含む」から選択することができること。			
		3	登録した条件の結合条件「AND」「OR」を選択できること。			
		4	検索した結果を範囲指定検索画面に表示することができること。			
範囲指定検索	範囲指定検索	5	地図上の既存のエリア図形を選択もしくは作図し、範囲条件として設定することができること。			
		6	範囲条件は「含む」「重なる」から選択することができること。			
属性一覧・検索結果	属性一覧・検索結果	7	条件検索の結果一覧を表示できること。			
		8	検索結果に表示された内容をファイルに出力できること。			
属性一覧・検索結果	属性一覧・検索結果	9	一覧上で選択した情報に対して、以下の操作ができること。 <ul style="list-style-type: none"> ・台帳画面表示 ・リンクしている図形の表示 ・図形登録 ・図形編集 ・図形削除 ・さらに条件を追加して絞り込み 			
		10	検索結果画面に一覧表示されている情報をファイルに出力することができること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		11	指定した属性の一覧をファイルに出力することができること。			
台帳画面	台帳画面	12	台帳(属性)をレイアウトした閲覧及び編集画面が設定できること。			
		13	台帳に関連づく図形の表示ができること。			
		14	台帳情報と関連づく図形の編集及び削除ができること。			
		15	属性の親子関係(子テーブル)を定義できること。			
情報登録	情報登録	16	台帳画面を利用して、新規情報を登録できること。			
		17	既存の属性情報をコピーして新規情報として登録できること。			
情報編集	情報編集	18	台帳画面を利用して、情報を編集できること。			
情報削除	情報削除	19	台帳画面から、情報の削除ができること。			
		20	関連づいている図形について削除の要否を選択できること。			
図形登録	図形登録	21	地図上で図形の登録ができること。			
		22	既存の図形をコピーして新規図形として登録できること。			
		23	図形登録後に台帳画面を表示し、属性情報の登録ができること。			
図形編集	図形編集	24	地図上から図形を選択して編集することができること。			
		25	属性一覧・検索結果、台帳画面からリンクしている図形の編集機能を呼び出すことができること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
図形削除	図形削除	26	地図上から図形を選択して削除することができること。			
		27	関連づいている属性の削除の要否を選択できること。			
リンク図形表示	リンク図形表示	28	属性一覧・検索結果、台帳画面からリンクしている図形を表示することができること。			
リンク図形登録	リンク図形登録	29	図形とリンクしていない属性に、図形をリンクづけることができること。			
添付資料登録	添付資料登録	30	画像やエクセルなどの電子ファイルを、添付ファイルとして図形・属性にリンクすることができること。			
添付資料編集	添付資料編集	31	リンクしている添付ファイルの情報を編集できること。			
添付資料削除	添付資料削除	32	リンクしている添付ファイルの情報を削除できること。			
帳票作成	帳票作成	33	台帳情報及び地図をレイアウトして配置した帳票ファイル(Excel、PDFなど)の作成ができること。			
個別主題図	個別主題図	34	属性項目の値ごとに地図の色塗り図を作成・閲覧できること。			
ラベル主題図	ラベル主題図	35	属性項目を地図上にラベルとして表示することができること。			
権限設定	権限設定	36	機能の利用可否、図形・属性への閲覧・編集可否はユーザまたはグループごとに権限制御できること。			

(A4ヨコ)

機能証明書

別記様式第4-2号【サブシステム共通機能】

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
管理機能 (コード管理)	管理機能 (コード管理)	37	台帳情報の項目で利用される、コード表の管理を行うことができること。 ・コードの追加 ・コードの編集 ・コードの削除			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
指定道路管理	検査 路線管理	1	検査画面から指定道路及び建物の情報を検索できること。				
		2	法第42条2項道路, 法第42条1項第5号道路, 法第42条3項道路の情報を各画面から参照できること。				
		3	路線レイヤに道路中心線の図形登録及び属性情報を登録できること。なお図形登録はラインの始点の距離(路線の延長)を指定して, 道路中心線を作図することができること。				
		4	基準線を登録し, 道路中心線及びのみなし線(方押しのみなし線)を作成(自動発生)できること。				
		5	対象の路線図形及び左右の幅員を指定し, のみなし線(2項道路)を作成できること。				
		6	対象の路線図形及び左右の幅員を指定し, 境界線(5号道路・3項道路)を作図できること。				
		7	路線の起終点から自動的に地番を取得し, 属性情報として設定できること。				
		8	路線の位置から, 自動的に図郭番号(図対象番号)を取得し, 属性情報として設定できること。				
		9	起点から終点に向かったの左右の表示方向を指定して, 寸法線を作図(自動発生)することができること。				
		10	路線の印刷用図郭を配置できること。なお, 図郭は複数配置することができること。				

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案		
		11	図郭の登録後、自動的に幅員線を作成すること。					
		12	属性情報は、複数リンクすることで履歴管理ができること。					
		13	登録済みの路線管理情報を編集・削除ができること。					
		14	帳票をPDF形式に保存できること。					
		15	各路線の画面から添付ファイルを登録できること。					
		16	道路調査画面から道路調査情報の参照ができること。					
		17	道路調査の位置を登録できること。					
		18	道路調査画面から属性(道路調査情報)を登録できること。					
		建物管理	建物管理	19	一般建物・工作物・昇降機画面から一般建物の情報が参照できること。			
				20	一般建物・工作物・昇降機の位置を登録できること。			
				21	一般建物・工作物・昇降機画面から属性を登録できること。			
				22	一般建物・工作物・昇降機属性を図形なしで登録できること。			
				23	一般建物・工作物・昇降機属性にリンクする図形を登録できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		24	対象物件に対して、建築確認申請・変更申請・中間検査・完了検査・完了検査の各申請情報が一連で管理できること。 また、変更申請・中間検査・完了検査の登録時に、元となる確認申請(計画変更)と紐付け管理できること。			
		25	審査状況に応じた情報登録の制御ができ、審査期間(審査日数・審査期間延長など)・審査担当者の管理ができること。 また、審査履歴で出力される各種帳票は、申請種別に応じて様式を変更できること。			
		26	各種問合せや調査に対応するため、概要書のすべての項目が検索及び出力できること。			
	確認申請管理	27	一般建物・工作物・昇降機画面から確認申請を登録できること。 また、受付番号は自動で採番でき、手数料を自動で計算できること。			
		28	既存の一般建物・工作物・昇降機属性をコピーし、新規に図形を登録できること。			
		29	登録済みの計画変更情報を削除でき、取下げ届けを登録できること。			
	計画変更管理	30	一般建物画面から、計画変更の情報を登録できること。 また、受付番号は自動で採番でき、手数料を自動で計算できること。			
		31	計画変更情報は、複数登録することで履歴管理ができること。			
		32	登録済みの計画変更情報を削除でき、取下げ届けを登録できること。			
	中間検査管理	33	一般建物・工作物・昇降機画面から、中間検査の情報を登録できること。 また、受付番号は自動で採番でき、手数料を自動で計算できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		34	中間検査情報は、複数登録することで履歴管理ができること。			
		35	登録済みの中間検査情報を削除でき、取下げ届けを登録できること。			
	完了検査管理	36	一般建物・工作物・昇降機画面から、完了検査の情報を登録できること。 また、受付番号は自動で採番でき、手数料を自動で計算できること。			
		37	登録済みの完了検査情報を削除でき、取下げ届けを登録できること。			
	その他管理	38	建築主等変更届受理を登録できること。			
		39	工事監理者届受理を登録できること。			
		40	工事施工者届受理を登録できること。			
		41	12条5項報告書を登録できること。			
		42	軽微な変更報告書受理を登録できること。			
		43	工事完了届受理を登録できること。			
		44	工事取りやめ届を登録できること。			
	許可申請管理	45	許可申請画面から許可申請情報を参照できること。			
		46	許可申請画面から属性(許可申請情報)を登録できること。 また、受付番号は自動で採番でき、手数料を自動で計算できること。			
		47	登録済みの許可申請情報を削除でき、取下げ届けを登録できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
	出力	48	一般建物・工作物・昇降機の「証明書」をエクセル形式で出力できること。			
		49	一般建物・工作物・昇降機の「概要書」を画像データ(PDF形式やJPEG形式など)で出力できること。			
		50	期限延長通知書交付をの情報を登録し、帳票出力できること			
		51	決定不可通知書(無期限通知)交付を登録し、帳票出力できること			
		52	確認済証交付の情報を登録し、帳票出力できること			
		53	消防署へ同意依頼書の送付の情報を登録し、帳票出力できること			
		54	合格証交付の情報を登録し、帳票出力できること			
		55	合格証を交付できない旨の通知書交付の情報を登録し、帳票出力で きること			
		56	検査済証交付の情報を登録し、帳票出力できること			
		57	検査済証を交付できない旨の通知書交付の情報を登録し、帳票出力 できること			
		58	建築基準法の条項に応じて、認定通知書交付の情報を登録し、帳票 出力できること			
		59	建築基準法の条項に応じて、許可書交付の情報を登録し、帳票出力 できること			
		60	処分の取消し(職権による)の情報を登録し、帳票出力できること			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
照会管理	照会受付管理	1	照会受付一覧画面で登録済みの照会受付情報を検索できること。				
		2	照会受付情報の画面が表示できること。				
		3	照会受付画面から、新規に情報を登録できること。				
		4	照会位置の図形を登録できること。				
		5	既存の筆図形をコピーして照会位置図形を登録できること。				
		6	登録した図形の位置情報を元に、地番情報を取得し、属性情報として設定できること。				
		7	受付番号は重複しない値を自動採番されること。				
		8	年度は、登録時点の当該年度をデフォルト値として表示されること。				
		9	登録済みの照会受付情報の編集・削除ができること。また、削除の際は、リンクしている図形も一括で削除できること。				
埋蔵文化財情報管理	開発協議記録管理	10	「開発協議記録」を登録できること。				
		11	開発協議の件名はリストから選択し、選択した値によって、「通称」「相手先」などの項目のデフォルト値を表示できること。				
	範囲検索	12	埋蔵文化財情報のレイヤを対象にして、範囲を指定して図形検索ができること。				
		13	埋蔵文化財の図形を登録できること。				
		14	埋蔵文化財の属性情報は残して、図形のみ削除できること。				

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案		
発掘調査管理	発掘調査情報管理	15	発掘調査情報の画面が表示できること。					
		16	発掘調査情報画面から、新規に情報を登録できること。					
		17	受付番号は重複しない値が自動採番されること。					
		18	発掘調査位置のエリア図形を登録できること。					
		19	関連する遺構情報一覧を呼び出せること。					
		20	関連する遺構情報を登録できること。					
		21	登録済みの発掘調査情報を編集・削除ができること。 また、削除の際に図形がリンクしている場合は、図形も一緒に削除できること。					
		22	発掘調査図面情報の発掘調査図面一覧画面を提供すること。					
		23	発掘調査図面一覧画面から発掘調査図面の新規登録画面を呼び出すことができること。					
		24	発掘調査図面を新規に登録できること。					
		25	発掘調査図面に図面ファイルを登録できること。ファイルの上限は1つに制限されている。登録する写真は画面上にプレビューが表示できること。					
		26	登録済みの発掘調査図面情報の編集・削除できること。					
		27	発掘調査写真管理		発掘調査情報に発掘調査写真を登録できること。また、登録する写真は画面上にプレビューが表示されること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
遺跡管理		28	登録済みの発掘調査情報の編集・削除ができること。			
		29	遺構情報の遺構観察表一覧画面が提供されること。			
		30	遺構情報の画面が表示できること。			
		31	遺構情報画面から遺構情報の登録ができること。			
		32	登録済みの遺構情報の編集・削除ができること。			
		33	遺跡情報の遺跡一覧画面が提供されること。			
		34	遺跡一覧画面から新規登録画面を呼び出すことができること。			
		35	遺跡情報の画面が表示できること。			
史跡管理		36	遺跡情報画面から、新規に遺跡情報の登録ができること。			
		37	登録済みの遺跡情報の編集・削除ができること。			
		38	登録した情報と地図をレイアウトし「包蔵地カード」として印刷できること。			
		39	史跡情報の史跡一覧を画面に表示できること。			
		40	史跡一覧画面から史跡情報の新規登録画面を呼び出すことができること。			
		41	史跡情報の画面が表示できること。			
		42	史跡情報画面から、新規に史跡情報の登録ができること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
出土品管理		43	登録済みの史跡情報の編集・削除ができること。 また、削除の際に図形がリンクしている場合は、図形も一緒に削除されること。			
		44	出土品管理コンテナ情報のコンテナ一覧画面が提供されること。			
		45	コンテナ一覧画面の一覧上で選択したコンテナの棚位置を表示できること。			
		46	コンテナ一覧画面からコンテナ情報の新規登録画面を呼び出すことができること。			
		47	出土品管理コンテナ情報の画面が表示できること。			
		48	出土品管理コンテナ情報の登録ができること。			
遺物管理		49	登録済みの出土品のコンテナ情報の編集・削除ができること。			
		50	棚平面レイアウト画面を呼び出し、コンテナを収納する棚の位置を指定できること。			
		51	遺物情報の遺物一覧画面が提供されること。			
		52	遺物一覧画面から遺物情報の新規登録画面を呼び出すことができること。			
		53	遺物情報の画面が表示できること。			
		54	遺物情報画面から、新規に遺物情報の登録ができること。			
		55	登録済みの遺物情報を編集・削除ができること。			
		56	登録した情報を「保存処理カード」としてレイアウトして出力することができること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
図書管理	図書情報管理	57	図書情報の図書一覧画面が提供されること。			
		58	図書一覧画面から図書情報の新規登録画面が呼び出せること。			
		59	図書情報の画面が表示できること。			
		60	図書情報画面から、新規で図書情報の登録ができること。			
		61	登録済みの図書情報の編集・削除ができること。			
		62	登録済みの図書情報から、バーコードラベル印刷			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
法定外台帳管理	法定外台帳管理	1	法定外台帳検索画面から法定外情報の検索ができること。				
		2	法定外台帳画面から法定外情報の参照ができること。				
		3	法定外台帳画面から法定外情報の登録ができること。				
		4	法定外台帳にリンクする図形が登録できること。				
		5	登録済みの法定外情報の編集ができること。 なお、面積・延長・平均幅員は、図形情報から自動的に取得し、参照可能な更新年月日・更新課・更新者情報は、台帳情報更新時に自動で設定されること。				
		6	「売払」は「異動処理=売払」の場合のみ入力可能とすること。				
		7	法定外台帳の項目を指定して地図上にラベル表示できること。				
		8	登録済みの2つの図形を結合し、1つの法定外台帳情報にできること。				
		9	登録済みの図形を分割し、複数の法定外台帳として登録できること。				
		10	図形を分割・接合した場合に、台帳に分割・接合特定番号を自動でセットすることができること。				
		11	編集後・法令・現況・異動処理の登録内容により、地図の描画スタイルを自動的に切り替えること。				
		12	登録済みの法定外情報の削除ができること。				
		13	登録済みの法定外情報の帳票が印刷できること。				

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
使用等台帳管理	使用等台帳	14	登録済みの法定外情報をエクセル形式で出力できること。				
		15	台帳画面から添付ファイルを登録できること。				
		16	使用等台帳画面から情報の参照ができること。				
		17	使用等台帳画面からリンクしている図形を表示することができること。				
		18	使用台帳一覧画面上で対象の情報を選択し、リンクする図形がすべて納まる縮尺・範囲で地図を表示することができること。				
		19	登録済みの使用等台帳の編集ができること。 また、使用台帳に対して、使用物を複数管理可とすること。				
		20	使用等台帳の関連情報として、測定情報を管理できること。				
		21	使用等台帳の登録ができること。				
		22	登録済みの使用等台帳の削除ができること。				
		23	使用等台帳の項目を指定して、地図上にラベルとして表示することができること。				
		24	使用物の情報を登録することができること。				
		25	使用物の情報を削除することができること。 なお、図形とリンクしていない使用物情報使用等台帳の削除はできないこと。				
26	使用物情報に、図形をポリゴン・ライン・マークから指定し、リンクすることができること。						

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		27	使用物の図形を削除できること。 ただし、使用物のレコード削除からのみ実行可とし、地図上で図形を選択しての直接削除は不可とすること。			
		28	使用物台帳画面上から、使用許可・調停情報を参照・編集・削除が行えること。			
		29	使用物台帳画面から、使用許可情報を登録することができること。			
		30	使用物台帳画面から調停情報を登録することができること。なお本機能では、調停額の計算は行わない。			
		31	登録済みの調停情報を削除することができること。			
		32	登録済みの使用等台帳の帳票が出力できること。			
		33	使用許可情報を、文書発行日を指定して、「使用許可書」もしくは「使用更新許可書」として出力することができること。			
		34	台帳画面から添付ファイルを登録できること。			
	調停情報管理	35	使用等台帳情報検索結果を、調定リストとしてエクセル形式で出力できること。			
	送付リスト管理	36	使用等台帳情報検索結果を、送付リストとしてエクセル形式もしくはCSV形式で出力できること。			
	更新申請通知書管理	37	使用等台帳情報検索結果を、更新申請通知書として印刷できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
境界立会記録管理	境界立会記録管理	38	境界立会記録画面から境界立会記録情報の参照ができること。				
		39	登録済みの境界立会記録情報の編集・削除ができること。				
		40	境界立会記録帳票が印刷できること。				
		41	境界立会記録にリンクする図形が登録できること。 また、図形は、線・点から選択することができること。				
		42	境界立会記録画面から添付ファイルを登録できること。				
		43	地図上から図形を選択し、境界立会記録とリンクした図形を削除することができること。				
		44	境界立会記録の一覧画面から、リンクしている図形を表示することができること。				
		45	境界立会記録画面から、リンクしている図形を表示することができること。				
		46	境界立会記録の項目を指定して、地図上にラベルとして表示することができること。				
		47	境界立会記録の情報を、登録することができること。				
		用途廃止台帳管理	用途廃止台帳管理	48	レイヤ上に図形を入力し、用途廃止台帳画面から台帳を登録できること。		
49	登録済みの台帳を編集できること。						
50	登録済みの用途廃止情報の削除ができること。						
51	属性の一部を選択し、地図上にラベルで表示することができること。						

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		52	台帳に添付ファイルが登録できること。			
		53	台帳を廃止年月日・番号別などで検索し、エクセル形式もしくはCSV形式で出力できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
メタデータ管理	メタデータ検索	1	地理空間情報のメタデータ一覧を表示できること。			
		2	メタデータは、データへの閲覧権限の有無に関わらず、すべての利用者が閲覧できること。			
		3	地理空間情報のメタデータを検索できること。			
	メタデータ管理	4	地理空間情報のメタデータを作成・削除・編集できること。			
		5	メタデータの編集権限の設定は、メタデータの対象レイヤ、属性の閲覧権限設定に基づき設定できること。			
		6	レイヤの追加、編集、削除を自動で管理できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
地図操作	移動	1	地図を任意の方向に移動できること。			
		2	任意の一点を指定して、地図の中心表示ができること。			
		3	座標(平面直角座標または緯度経度座標)および測地系(世界測地系または日本測地系)で座標を指定して、地図を移動できること。			
		4	地図を一定の倍率で拡大・縮小できること。			
		5	地図上の範囲を矩形指定して、地図を拡大できること。			
		6	地図の表示縮尺を指定できること。			
		7	新潟市全域を表示できること。			
	回転	8	地図を任意の角度に回転して表示できること。			
		9	回転した状態で、地図の各操作(移動、拡大縮小、編集など)を行えること。			
		10	異なる2つの地図を並べて表示できること。			
レイヤ	表示制御	11	地図情報に時間情報が設定されている場合は、時系列でデータの確認ができること。			
		12	レイヤを一覧で確認できること。			
		13	表示するレイヤを任意に選択し、地図の表示状態を切り替えができること。			
		14	複数のレイヤを同時に表示、非表示の切り替えができること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
	スタイル設定	15	レイヤのスタイル(線色・塗り色・テキスト色・テキストサイズ・透過度・重ね合せ順など)を設定できること。			
		16	複数種のシンボルを設定・変更できること。			
		17	シンボル及び文字サイズは、縮尺に合わせて可変、固定のサイズを指定できること。			
		18	変更したスタイルの設定を元に戻すことができること。			
		19	テキストや数値情報などを地図上に表示できること。 また、等高線に沿ってテキストを表示できること。			
		20	テキストは、色・サイズ・縁取り・表示位置などの設定できること。 また、テキストは個別に調整・変更できること。			
		21	テーブル内の属性値を複数行のテキストで表示できること。			
		22	条件に応じてテキストの色、サイズなどの設定できること。			
		23	重複した同一テキストのうち1つだけを表示できること。			
		24	引き出し線や吹き出しなどを設定ができること。			
		25	他のデータと同じ表示設定を適用できること。 また、複数データの表示設定を一括適用できること。			
	主題図	26	属性データの項目ごとにスタイルを設定した主題図(個別主題図)が作成できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		27	属性データの値を指定した範囲ごとにスタイルを設定した主題図(ラング主題図)が作成できること。			
		28	数値型の属性を元にグラフを作成し、地図上に表示できること(グラフ主題図)			
		29	属性の値をラベルとして表示する主題図(ラベル主題図)を作成できること。			
		30	主題図のスタイル(フォント・文字色・背景の透過状況・縁取りの有無・表示位置など)を設定できること。			
		31	作成した主題図は、名前を付けて保存できること。			
		32	保存した主題図を編集、削除できること。			
	表示状態保存呼び出し	33	レイヤの表示状態、スタイル設定及び主題図の適用状態に名前を付けて保存することができること。			
		34	表示縮尺及び表示位置も含め保存できること。			
		35	初期表示の表示状態を指定することで、次回利用以降の地図ページ起動時に自動的に保存した表示状態を再現できること。			
		36	保存した表示状態を他のユーザと共有できること。			
		37	保存した表示状態を編集及び削除できること。			
情報表示	単票表示	38	図形、属性情報を単票形式で表示できること。			
		39	図形と複数の属性情報が関連付けられている場合は、すべての属性情報を確認できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		40	対象の図形をハイライト表示できること。			
	一覧表示	41	属性検索結果など、複数の図形情報を一覧で表示できること。			
		42	URL型の属性項目などがある場合、リンク先を開くことができること。			
		43	項目を指定して、結果を並び替えることができること。			
		44	一覧に表示する属性項目を選択できること。			
		45	一覧上で選択した図形をハイライト表示できること。			
		46	一覧上で選択した図形が中心に表示されるよう地図を移動できること。			
		47	一覧上で選択した図形の単票を表示できること。			
		48	一覧に表示された結果をエクセル形式やCSV形式に出力できること。(属性エクスポート)			
		49	一覧上で選択した属性を編集することができること。			
検索		位置検索	50	地図上の1点を指定して、対象箇所にある地物の情報を表示できること。		
	51		地図上で範囲を指定して、対象範囲にある地物の情報を表示できること。			
	52		地図上の範囲は、矩形・円・エリアで指定できること。			
	53		検索対象のレイヤを限定できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
	属性検索	54	対象のレイヤおよび属性項目毎の条件を指定して検索できること。				
		55	属性項目の条件は複数指定できること。条件の結合方法(「AND」「OR」)を指定できること。				
		56	属性項目のキーワードの検索方法を「と一致」「で始まる」を含む「未入力」「入力済み」と一致しない「で始まらない」「を含まない」から指定できること。				
		57	数値型の場合には検索方法を「以上」「以下」「未満」を超える「から」「以外」「未入力」「入力済み」から指定できること。				
		58	入力した条件で属性を検索できること。				
		59	空間範囲(矩形・円・エリア・既存のエリア図形)を条件として指定できること。				
	空間検索		60	検索条件として「一定距離内にある」「含まれる」「完全に含まれる」「含む」「完全に含む」から指定できること。 また、「線を共有する」「境界線に接する」などの条件を指定できること。			
			61	図形とのリンク状態(未リンク・リンク済み・すべて)を指定できること。			
			62	属性検索結果に合致する図形のみ地図上に表示できること。			
			63	表示フィルタを任意のタイミングで解除できること。			
			64	地図を画像ファイル(JPEG・Bitmapなど)で保存もしくはクリップボードにコピーして出力できること。			
			65	表示中の地図を出力できること。			
出力	画像出力						

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		66	地図上で範囲を指定して出力できること。			
		67	地図の表示角度を指定して出力できること。			
		68	スケールバー、方位の出力の有無を指定できること。			
	地図印刷	69	あらかじめ用意されたテンプレートで地図を印刷できること。			
		70	表示中の範囲が収まるように出力できること。縮尺は自動調整されること。			
		71	中心座標と縮尺を指定して出力できること。			
		72	印刷範囲の図郭を地図上で指定して、印刷できること。			
		73	選択した図形の範囲に拡大して印刷できること。			
		74	角度を指定して出力できること。			
		75	プレビュー画面で確認してから印刷できること。			
		76	プレビュー画面で地図の調整ができること。			
		77	地図をプリンタで印刷できること。			
		78	地図をPDFファイルとして出力できること。			
	分割印刷	79	A0やA1サイズの地図を、A3やA4に分割して印刷できること。			
	連続印刷	80	印刷用の図郭を複数登録して、連続して印刷できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
	連続印刷	81	地図上の複数の図形を選択して、連続して印刷できること。			
	印刷テンプレート管理	82	印刷用のテンプレートを作成できること。			
		83	用紙サイズ・向きを指定できること。			
		84	地図サイズを指定できること。			
		85	テキスト・印刷日時等の配置を調整できること。			
		86	地図の装飾の有無を指定できること。			
		87	作成した印刷テンプレートに名前を付けて保存できること。 また、保存した印刷テンプレートを編集・削除できること。			
		88	保存した印刷テンプレートを他のユーザと共有できること。			
		89	作成した印刷テンプレートに名前を付けて保存できること。 また、保存した印刷テンプレートを編集・削除できること。			
	空間情報出力	90	レイヤを指定して、Shape形式、DXF形式、KML形式、SXFファイル形式、GML形式で出力できること。			
		91	Shape形式の場合、属性情報(1種類)を合わせて出力できること。			
	属性表出力	92	レイヤと属性テーブルを指定して、属性の一覧をエクセル形式やCSV形式に出力できること。			
		93	属性検索結果の一覧をエクセル形式やCSV形式に出力できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
計測		94	出力するファイルには、図形との関連を管理するための項目も含まれること。			
		95	地図上で線図形を登録し、点間の距離(延長)を計測できること。			
		96	総延長と区間ごとの距離が把握できること。			
		97	地図上でエリア図形を登録し、面積及び周長を計測できること。			
		98	地図上でポイント図形を登録し、座標情報を取得できること。			
		99	図形入力中も、入力した図形が画面上で確認できること。			
		100	計測した図形を地図上に表現できること。			
		101	登録済みの地物の図形を選択して、距離(延長)、面積、周長、座標情報を取得できること。			
		102	計測結果を削除できること。			
		図形管理	図形作成	103	対象のレイヤを選択し、図形(ライン・円・ポイント・テキストなど)を作成できること。	
104	既存の図形と、バッファ距離を指定してバッファ図形を作成できること。					
105	既存の図形を結合(和・差・積)して新たな図形を作成できること。					
106	円・四角形・穴の開いた図形(ドーナツポリゴン)などを作図できること。また、任意の形状を作図できること。					
107	任意の文字をテキスト図形として登録できること。					

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
作図	作図補助	108	登録済みの図形を移動、回転、頂点の移動・追加・削除、テキスト内容変更などの編集できること。			
		109	登録済みの図形を削除できること。			
		110	登録済みの図形をコピーできること。			
		111	図形の形状を変更できること。			
		112	地図上の任意の位置を指定して作図できること。			
		113	座標値を入力して、位置を指定できること。			
		114	既存図形の頂点にスナップ(吸着)して位置の指定ができること。スナップ対象のレイヤを指定できること。			
		115	エリアは、矩形、円、任意の形状を入力できること。			
		116	ライン・エリア作図時には、入力中に図形のプレビューが表示できること。			
		117	距離を指定して、ラインを作図できること。			
		118	既存の図形をコピーして、新たな図形を作成できること。図形のコピーは、同じ図形種別であれば、異なるレイヤに対しても実行できること。			
		印刷用地図の作成		119	方位記号・縮尺記号・タイトル・凡例・外観図・経緯線などの追加できること。	
120	縮尺記号の目盛幅や距離単位を変更できること。					

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
情報管理・編集		121	印刷する地図レイアウト上に図形を描画できること。			
		122	地図を回転することができること。			
		123	必要な範囲のみくり抜いて表示できること。			
		124	図郭単位で地図を連続で出力できること。			
		125	地図をPDFか画像に出力できること。			
		126	プリンターのページサイズに合わせて地図を印刷できること。			
		127	属性情報を登録できること。			
		128	条件を指定して、指定の属性項目に対し、一括で属性情報を登録できること。			
		129	CSVなどのファイルを読み込み、図形との関連づけを行うことができること。			
		130	地図上で画像データの位置合わせができること。			
		131	画像データを別の座標系に変換できること。			
		132	複数の画像データを1つデータにできること。 また、1つのレイヤーに表示できること。			
	133	高さデータから印影起伏図・傾斜角図を作成できること。				
	134	画像の色合を調整できること。				
	画像					

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
	CAD	135	CADデータのインポートができること。 また、CADファイルにエクスポートできること。			
		136	CADのテキスト情報をシェープファイルに出力できること。			
	その他	137	KML(KMZ)ファイルを利用できること。 また、KML(KMZ)ファイルを作成できること。			
		138	Excelデータを利用できること。Excelデータへ出力できること。			
	139	GPSデータを利用できること。				
	140	位置情報を持つ写真を利用できること。				
	高度なデータ加工	141	複数のユーザが、同時にデータベース上の空間情報データを編集できること。			
		142	図形の座標系の変換ができること。			
		143	空間情報のフォーマットの変換ができること。(例 Shape形式からDXF形式の変換)			
		144	ネットワークデータの編集ができること。			
		145	新規にシェープファイルなどのデータを作成できること。 また、編集・保存ができること。			
		146	他の図形の線分を参照し、新たに図形を作図できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		147	同じ位置・同じサイズで図形をコピーできること。 また、任意の位置・任意のサイズで図形をコピーできること。			
		148	図形の形状を簡略化・平滑化できること。			
		149	隣接する図形の境界線を変更できること。			
		150	線・図形を分割できること。			
		151	個々の点データを繋げて線を作成できること。			
		152	選択した線に任意の間隔で点が作成できること。			
		153	メッシュ(格子状)データを作成できること。			
		154	トポロジ構造のデータを編集できること。			
		155	ベクタ及びラスターデータの座標補正処理ができること。			
		156	任意の範囲で図形を切り出すことができること。			
	アニメーションの作成	157	地図の表示範囲やレイヤーが変化するアニメーションを作成できること。			
		158	アニメーションをビデオファイルに出力できること。			
分析・解析	分析	159	データを任意の領域で切り出すことができること。			
		160	2つのデータの重複する領域を除去できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		161	バッファ(等距離圏の領域)を作成できること。			
	解析	162	2つのデータの重複する領域を抽出できること。			
		163	線と線、線と図形の線分などの線が交差する箇所に点を作成できること。			
		164	複数のデータやシェープファイルを1つできること。			
		165	同じ属性を持つ複数のデータを集約できること。			
	処理フロー	166	複数処理をつなげてモデルを作成できること。 また、モデルは保存・共有ができること。			
		167	高機能汎用GISをが保有する各機能を組み合わせやパラメータを保存して、自動実行可能なフローとして作成できること。 また、フローの作成にあたっては、他のツールや開発環境が不要であること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
基本事項	動作環境	1	市民などの利用者が、一般のインターネット回線から利用できること。				
		2	パソコン、スマートフォン及びタブレット端末から利用できること。ただし、スマートフォン及びタブレット端末から利用する場合は、地図を閲覧できれば良い。				
		3	Webブラウザのみを必要とし、プラグインソフトなどのインストールをせず利用できること。				
		4	レイヤは、設定されたスタイル(線色・塗り色・テキスト色・テキストサイズ・透過度・重ね合せ順など)で表示が可能なこと。				
		5	公開GISのトップページを設置できること。				
		6	公開GISの各種地図ごとにページを設置できること。 また、地図ごとに入力となるページ設置し、検索機能及び新着情報を表示できること。				
		7	地図の使い方を案内するページを設置できること。				
		8	新着情報表示	お知らせなどの新着情報を、トップページに掲載することができること。			
		9	任意ページへのリンク	トップページ及び地図ページに、任意のページへのリンクを設置できること。 ただし、設置作業は運用保守契約内のSE作業により実施ができること。 地図を任意の方向に移動できること。			
		10	移動				
		11		座標(平面直角座標または緯度経度座標)および測地系(世界測地系または日本測地系)を指定して、地図を移動できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
	拡大縮小	12	地図を一定の倍率で拡大・縮小できること。				
		13	地図上の範囲を矩形指定して、地図を拡大できること。				
		14	地図の表示縮尺を指定できること。				
	案内図	15	新潟市全域を表示できること。				
		16	メインの地図の表示領域を示せること。				
		17	案内図上で位置を指定して、メインの地図の表示位置を移動できること。				
		18	案内図の表示、非表示を切り替えることができること。				
		19	表示している地図を再現するURLを作成できること。				
	地図装飾	20	地図の中心位置・スケールバーを表示できること。				
		21	地図の中心座標・縮尺を表示できること。				
		22	地図の中心座標付近の住所を表示することができること。				
	レイヤ	地図表示切替	23	ツリーや一覧などで表示しているレイヤを確認できること。			
24			レイヤの表示及び非表示を切り替えることができること。				
25			航空写真、地形図、住宅地図などの背景図の表示を切り替えることができること。				

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
検索	住所検索	26	区や町丁目などを階層的に選択して住所検索し、該当位置の地図を表示できること。				
		27	トップページ及び地図ページで検索ができること。				
	キーワード検索	28	住所、目標物、属性情報などのキーワードを入力して、位置を検索できること。				
		29	キーワードはスペース区切りで複数指定できること。				
	30	「半角」と「全角」、住所の「丁目」と「-(ハイフン)」などの表記の揺れに対応できること。					
	31	トップページ及び地図ページから検索できること。					
	付近を探す	32	地図の中心からの範囲を矩形指定を指定し、その範囲に含まれる属性情報を表示できること。				
	一覧表示	33	検索結果を一覧表示し、該当位置の地図を表示することができること。				
	情報参照	属性参照	34	地図上の地物をクリックすることで属性情報を参照することができること。			
		ツールチップ	35	地図上の地物にマウスを近づけるとツールチップを表示することができる。			
		リンク取得	36	地物の座標及びレイヤ番号を含んだ起動用URLを取得することができること。			
地図切り替え		37	属性を表示している位置を中心として別の地図情報を表示できること。				
リンク情報表示		38	属性の内容がURLである場合、リンクとして表示することができること。				

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
計測	計測	39	距離計測・面積計測ができること。				
		40	計測結果は印刷できること。				
印刷	印刷	41	ブラウザの印刷機能から、用紙サイズ(A3, A4)、用紙向きを指定して印刷用の画面を表示することができること。				
		42	地図によって印刷の可否を制御することができること。また、印刷不可の地図が表示されている場合は印刷できない旨を表示することができること。				
		43	属性情報を含めて印刷をできること。				
		44	印刷対象の情報ごとに、あらかじめ用意したレイアウトで印刷できること。				
起動	分割印刷	45	利用者が選択した地図の範囲が指定の用紙サイズで収まらない場合は、指定の用紙サイズで分割して印刷できること。				
		46	座標、レイヤ番号及び縮尺を指定して起動することができること。				
	利用規約	47	起動時に、地図上の指定した位置にプラグなどのアイコンを表示できること。				
		48	トップページにおいて利用規約に同意した場合のみ地図ページが利用できること。				
	その他	操作ガイド	49	URLを直接指定して起動した場合においても、利用規約確認のページを表示させること。			
			50	操作のモードに合わせた操作ガイドを表示することができること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
管理機能		51	操作ガイドの表示、非表示を切り替えることができること。			
	凡例表示	52	凡例を表示することができること。			
	問い合わせ先表示	53	地図の種類ごとに、問い合わせ先を表示することができること。			
	データ公開	54	公開GISのデータ更新、追加、公開停止及び公開表示順の変更は、職員により実施できること。			
		55	庁内情報共有GISに搭載されたデータを基に、公開GISのデータを更新できること。			
		56	庁内情報GISに搭載されたデータを基に、新たな情報を公開できること。			
		57	公開中のデータの公開を停止できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案	
ユーザ管理	ユーザ管理	1	管理者権限を持つ職員の設定ができること。				
		2	管理者権限を持つ職員が随時、オンライン上で職員及び所属情報の登録、変更、削除ができること。				
		3	年次更新時は、所属および職員のマスタ情報を一括で登録し、更新ができること。				
権限管理	データ権限管理	4	地理空間情報統合DBで管理するレイヤ及び属性の閲覧、編集、出力の権限を所属ごとに設定できること。				
		5	各システムで提供されているデータの編集、出力、印刷の権限を所属ごとに設定できること。				
データ管理	システム管理	6	地理空間情報統合DBで管理されるデータについて、各システムで利用可能なデータの制限設定をできること。				
		7	庁内情報共有GISのデータを公開GISへ公開するための設定を作成、編集、削除ができること。				
	公開管理	8	データの公開日時を指定し、自動的に公開処理が実行できること。				
		9	公開済みのデータの公開停止設定ができ、公開GISの公開停止できること。				
		10	公開済みデータのレイヤ、属性及び添付ファイルを更新できること。				
		11	職員の操作で、お知らせ及び新着情報を追加、編集、削除できること。				

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
ライセンス管理	高機能汎用GISライセンス管理	12	高機能汎用GISの同時利用ユーザのライセンス管理ができること。			
ログ管理	ログ管理	13	地理空間情報統合DBのログ情報を検索・表示し、アクセスログを把握できること。			
		14	地理空間情報統合DBに記録されたログ情報はCSV形式などの外部データで出力できること。			
データ管理	空間情報管理	15	レイヤ、属性及び添付ファイルの定義情報について追加、編集、削除でき、定義情報にしたがってレイヤ、属性及び添付ファイルのデータを追加して格納できること。 また、格納されたデータは、参照、更新、削除ができること。			
		16	レイヤ、属性及び添付ファイルの関連を設定、変更管理できること。 また、各関連の多重度を管理できること。			
		17	レイヤは複数種類の属性との関連が設定できること。			
		18	属性は、親子関係(子テーブル)を定義できること。			
		19	レイヤに対する図形の種別として、ポイント(点)、ライン(線)、ポリゴン(面)を定義できること。			
		20	属性項目の型は、文字列、数値、日付、URLリンク及びびコード(一連の符号化された特定の値)を定義できること。 また、コードは、それぞれの値の意味する説明との対応リストがコード表として定義できること。			

大項目	中項目	No	機能要件	標準機能	カスタマイズ	代替提案
		21		属性項目は、初期値及び表示フォーマットが設定できること。		
		22		住宅地図などの同時アクセス数の制限が必要な地図情報に対しては、同時アクセス数の設定及び管理ができること。		
		23		地理空間情報に対し、メタデータの登録、編集、削除ができること。		
	コード表管理	24		空間情報の属性に使用するコード表を管理できること。		
	ユーザ情報管理	25		所属及び職員情報を管理できること。		
		26		職員ごとにパスワードが管理できること。		
	権限管理	27		地理空間情報の閲覧、編集、出力の権限を所属ごとに管理できること。		
	ログ管理	28		ログイン履歴・データ参照履歴・データ更新履歴・データ出力履歴を記録できること。		
	データ提供	29		データ連携する他のシステムからオンラインでデータにアクセスできること。		
		30		レイヤ属性をシェープファイルなどの他GISシステムにおいて取り込める形式でダウンロードできること。		
		31		シェープファイルなどの他GISシステムにおいて取り込める形式をアップロードして、空間情報を更新できること。		
		32		ユーザの権限によって、取得できるデータを制限することができること。		